



4年ぶり!

高田祭が待望の通常開催!



新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、高田祭も様々なイベントと同様に中止や規模を縮小しての開催が続いていましたが、今年には新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、5月20日(土)・21日(日)の2日間にわたり通常通り開催されました。両日とも天候に恵まれ、4年ぶりに商店街には露店が立ち並び、3台の軸が曳きそろえられ、コロナ禍以前の風景を取り戻した高田祭は、多くの人で賑わい、盛り上がりしました。

高田祭は愛宕神社に町の防災や防火を祈願する行事として、江戸時代宝暦9年(1759年)から260年以上続く伝統的な祭りです。祭事において披露される西町の「猩々軸」、東町の「林和靖軸」、下川原の「神楽獅子軸」の各軸は、岐阜県重要有形民俗文化財に指定されています。今回の祭では初の試みとして、試楽(1日目)に宵軸の曳行が行われ、提灯やぼんぼりに明かりを灯した各軸が商店街を悠然と練り歩き、本楽(2日目)にはからくりや神楽獅子の奉芸が披露されました。

今月の題字

高田中学校 1年

ほんだ なゆき
本田 奈雪 さん



養老町の魅力であるひょうたんと美しい滝と豊かな緑をイメージして、題字にしました。

■養老町防災アプリ
「養老町防災行政情報」 iPhone版



Android版



■養老町の防災情報メール配信
「あんしん防災ネット」

PC/スマホ版



フィーチャーフォン
(ガラケー)版



妊娠から出産、育児までをフルサポート!

養老町の子育て支援アプリ



子育てに関する情報が満載!

養老町の子育てサイト



乗って守ろう
養老鉄道

